

第19回 名弓協50射競技会 要項

開催趣旨 競技会の矢数が減少しているため、十分な矢数を掛けた競技会として発足した。
新型コロナウイルス防疫対策のため次のように対策して開催する。

- ① 特例で矢数を減少させ時間短縮を図る。
- ② 参加者全員が行射時以外はマスクを着用し、不要な会話を控えること。
- ③ 体温37.5度以上の者、または体調不良の者は参加できない。

- 1, 主 催 名古屋弓道協会
- 2, 主 管 事務局
- 3, 開催期日 令和5年6月11日(日)(役員集合 8時45分: 開会式 9時10分)
- 4, 会 場 第1会場: 中村スポーツセンター弓道練習場、第2会場: 日本ガイスポーツプラザ弓道場
第3会場: パロマ瑞穂スポーツパーク弓道場
- 5, 競技種目 近的競技
- 6, 競技種類 団体競技、個人競技(団体競技の成績を兼ねる)
- 7, 競技種別 一般の部(大学生を含む、男女区分なし)
- 8, 競技方法 全日本弓道連盟の競技規則に準じる。的中制 一手坐射 射手間距離1.8m
・1チーム3名、1人20射、計60射の記録競技会とする。
・同中の場合の順位決勝戦は行わず同一順位とする。
・時間制限は設けないが、2射:4分30秒以内を守ること。
- 9, 結果発表 順位は、終了後に集計し支部宛に連絡する。
- 10, 表彰 各競技種類、種別共優勝から3位まで表彰する。(同中の場合は複数表彰)
(参加人員により変更することがある。)
- 11, 参加資格 名古屋弓道協会の会員。
団体は支部単位で、下記の可能チーム数以内。選手変更は開会式迄可能。
- 12, 申込方法 別紙専用申込書(送付のExcelシート)を使用し、Eメールで送付すること。
なお、申込書に役員表の看的委員も記入し報告すること。
- 13, 申込期限 令和5年5月13日(土)
- 14, 申 込 先 名弓協・競技担当 八田英明(省略)

15, 支部別
参加可能
チーム数

支部名	会員数	チーム数	支部名	会員数	チーム数	支部名	会員数	チーム数
北支部	78	2	瑞穂支部	246	4	緑支部	99	2
中支部	169	3	中川支部	62	2	港支部	46	2
西支部	37	2	南支部	93	2	東支部	198	3
中村支部	85	2	天白支部	162	3	合 計	1275	27

※ 前年末現在の会員数で、支部別チーム数を算出します。

- 16, 割当会場 (第一会場) 瑞穂(4チーム)・南(2チーム)
(第二会場) 北(2チーム)・西(2チーム)・天白(3チーム)・緑(2チーム)・東(3チーム)
(第三会場) 中(3チーム)・中村(2チーム)・中川(2チーム)・港(2チーム)

注: 各チームに割り当てる会場は予定であり、参加チーム数確定後、変更も有りうる。

記 録
17, 最高の中

団体の部 : 第13回 名城大(土岐・安達・倉橋) 123/150中
個人の部 : 第2回 神野雄基(名市大) 47/ 50中・ 第11回 吉田真紀子(南支部) 47/ 50中